

No.160
10月号
 令和6年10月20日

みちくさ

療護園祭 7月28日



ゲームあり、おいしいものあり、今年も無事に療護園祭を開催することができました。また、荒川小学校、荒川中学校の生徒の皆さんがボランティアとして参加され、地域交流を通じて「開かれた施設」を実践できた有意義なイベントとなりました。

- 障害者支援施設 金浜療護園
 - 指定特定相談支援事業所 かねはま
 - 居宅介護支援事業所「かねはま」
TEL 017-739-7208 FAX 017-739-4077
 - デイサービスセンター かねはま
TEL 017-739-7201 FAX 017-739-4482
- 〒030-0144 青森県青森市大字大別内字葛野180番地
kinryo@isis.ocn.ne.jp







 **社会福祉法人 心和会**
<http://kanehama.jp>

- 認知症対応型グループホーム あんしんハウス
TEL 017-739-1477 FAX 017-739-1400
- 〒030-0852 青森県青森市大野字若宮151番19号
ansin-h@mail2.actv.ne.jp



行事予定

※日程は変更になる場合がありますのでご了承ください。

<p>10月 </p> <p>2日(水)  誕生会 </p> <p>16日(水) ふれあい広場</p> <p>20日(日) 秋の防災総合訓練</p> <p>23日(水) 秋の健康診断</p>	<p>11月 </p> <p>3日(日) 文化祭</p> <p>6日(水)  誕生会 </p> <p>20日(水) ふれあい広場</p>	<p>12月 </p> <p>4日(水)  誕生会 </p> <p>8日(日) 忘年パーティー</p> <p>18日(水) ふれあい広場</p>
---	---	--

金浜療護園 入居者面会のご案内 (要電話予約)

時間帯	水	木	日	面会場所	面会時間	面会可能人数
① 9:30~10:00	○	○	○	面会室	30分	人数制限なし
② 10:10~10:40	○	○	○	居室	15分	2人まで
③ 10:50~11:20	○	○	○	★電話での予約となります。面会場所をお選びください。 また、行事等により左記時間であっても面会不可の場合がありますので、電話にてご確認ください。		
④ 14:30~15:00	/	/	○			
⑤ 15:10~15:40	/	/	○			

編集後記

皆様からのアンケートを参考に、今号は写真のスペースを増やして行事の様子をお伝えさせて頂きました。これからもご意見・ご要望をお待ちしております。

令和5年度 主要行事実施状況

期 日	行 事 名	備 考
定例行事	ふれあい広場(月1回)	入居者と職員の話し合い
	外出支援(月3~4日)	利用者の買物の支援
	ご供養(月1回)	御上人、他による慰霊
	避難訓練(月1回)	火災等災害発生を想定
	誕生会(月1回)	お祝いと激励
	主任会議(毎週木曜日)	幹部職員の連絡協議
	支援会議(月4回)	入居者の処遇向上
	職員会議(月1回)	職員間の連絡協議
	給食会議(年4回)	入居者、職員と栄養士、調理員の協議
	衛生会議(月1回)	衛生管理の推進
	経営会議(月1回)	法人経営の目標・諸課題の検討
	リスクマネジメント会議(月1回)	事故防止、安全な介護ケアの確立
4月	目標…交通安全・健康チェック月間	
5	誕生会	お祝いと激励
"	青森県議会議員一般選挙不在者投票	入居者の不在者投票
9	防災総合訓練(入居者、職員、その他)	通報、避難、消火の各種訓練
12,13,19 20,26,27	外出支援	サンロード青森
16	花見会(ドライブ外出)	月見野方面へ
19	春の定期健康診断	入居者、職員の健康管理 (入居者26名、職員79名)
26	ふれあい広場	入居者と職員の話し合い
26,27	内部研修	オムツのあて方
20,27,28,30	園庭散歩	入居者の日光浴・体力増強のため
5月	目標…日光浴・体力増強・運動会準備月間	
10	誕生会	お祝いと激励
10,11,17,25	外出支援	サンロード青森
14	家族会役員会	行事打合せ等
17	ふれあい広場	入居者と職員の話し合い
18	バーベキュー	入居者と職員でバーベキューを楽しむ
24	防災訓練(避難訓練)	通報、避難、消火の各種訓練
21,24,28	内部研修	移乗介助
31	青森県知事選・青森市長選不在者投票	入居者の不在者投票
"	運動会リハーサル	体力増強、入居者と職員の交流
6月	目標…食中毒防止・環境美化	
4	運動会	体力増強、入居者と職員の交流
7	誕生会	お祝いと激励
8,15,21,22,29	外出支援	サンロード青森
14	ふれあい広場	入居者と職員の話し合い
18,22,25	内部研修	ボディメカニクスについて
28	夜間想定防災訓練	避難訓練(新館西棟)
29	ふれあい広場	入居者と職員の話し合い
7月	目標…交通安全・私服整理	
5	誕生会	お祝いと激励
5,6,27	外出支援	サンロード青森
9,13,23	内部研修	感染対策について
12	外出支援	ワラッセ
19	ふれあい広場	入居者と職員の話し合い
26	防災訓練	避難訓練
30	第46回療護園祭	入居者、ご家族、職員との交流

期 日	行 事 名	備 考
8月	目標…先祖供養・暴飲暴食防止	
3,16,20	内部研修	サスケの操作について(16,20は中止 *1)
7	青森花火大会観覧	青森市内(新中央埠頭会場)
9	誕生会	お祝いと激励
9,10	外出支援	サンロード青森・しまむら
23	ふれあい広場	中止 *1
9月	目標…食中毒防止・寝具日光消毒	
6	誕生会	お祝いと激励
6,7,14	外出支援	サンロード青森
20	ふれあい広場	中止 *1
27	バーベキュー	バーベキューを楽しむ
"	内部研修	中止 *1
10月	目標…火災予防・文化祭準備月間	
4	誕生会	お祝いと激励
4,5,11	外出支援	サンロード青森・ワラッセ
12,18,19	内部研修	食事介助について
11,22,29	内部研修	食事介助について
18	ふれあい広場	入居者と職員の話し合い
19	秋の防災総合訓練	通報、避難、消火の各種訓練
20	秋の健康診断	入居者、職員の健康管理 (入居者27名、職員64名)
11月	目標…風邪予防・私物整理	
3	文化祭	作品展示・ステージ発表・喫茶コーナー等
8	誕生会	お祝いと激励
8,9,15	外出支援	サンロード青森・ワラッセ
16,29,30	内部研修	言い換え術
12,19,22	内部研修	言い換え術
15	ふれあい広場	入居者と職員との話し合い
29	防災訓練(東西棟夜間想定訓練)	避難訓練(東西棟14名)
12月	目標…暴飲暴食防止・園内外大清掃	
6,7,13	外出支援	サンロード青森・ワラッセ
14,20,21	誕生会	お祝いと激励
6	忘年ハイキングパーティー (入居者と職員のみ)	一年を振り返る
17	誕生会	お祝いと激励
20	ふれあい広場	入居者と職員との話し合い
"	防災訓練	避難訓練
"	内部研修	弘前医療福祉大学介護技術(先方都合により中止)
R.6.1月	目標…年頭抱負・水道、非常口凍結防止	
7	新年会	中止 *1
17	誕生会	中止 *1
31	ふれあい広場	入居者と職員との話し合い
"	外出支援	サンロード青森
"	内部研修	中止 *1
2月	目標…うがいの励行・除雪対策	
7	誕生会	お祝いと激励
7,8,14	外出支援	サンロード青森
15,21,22	内部研修	セルフチェックに基づく虐待研修
11,25,29	内部研修	セルフチェックに基づく虐待研修
21	ふれあい広場	入居者と職員との話し合い
28	ゲーム大会	入居者と職員でゲームを楽しむ
29	防災訓練	避難訓練
3月	目標…彼岸供養・私物整理	
6	誕生会	お祝いと激励
6,14,21	外出支援	サンロード青森
13	ふれあい広場	入居者と職員との話し合い
10,14,17	内部研修	着脱介助
24	夜間想定防災訓練	避難訓練(縄文棟)

*1 コロナウイルス感染拡大防止の為、中止

日光さる軍団

7月3日



金浜療護園

「天才! 志村どうぶつ園」、「徹子の部屋」、「ヒルナンデス」などに出演した日光さる軍団の人気コンビ「ゆりありく」改め2代目の「ゆりあくう」が来園!



2人の公式HP
はこちらの
QRコードから



ゆりあ



あくう



花火大会

8月7日



ドキドキ
わくわく

浅虫水族館

6月12日



海の中に
いるみたい

デイサービス

海岸ドライブ 【浅虫方面】

8月26日～30日

八月後半で三十度近くありながらも、海岸散策では海風で心地よく涼むことができました。また、お店でソフトクリームを食べたりお土産の定番「久慈良餅」を買ったりと、お腹もしっかり満足されていたようでした。



海がきれい❤️

この日は曇り空…残念

あんしんハウス

敬老の日



今年の敬老会では傘寿二名、米寿一名、卒寿一名、計四名のお祝いをしました。
はじめに、お祝いの声掛けをすると皆さん目を丸くして驚かれていますでしたが、照れ笑いしながらも嬉しそうに記念品を受け取っていました。
続いて、皆の健康と長寿を祈って乾杯の挨拶をした後、目移りしてしまう程たくさんのおかずが入った仕出し弁当を囲んで

会食です。一階、二階合同で行事を行う事が久しぶりだった為、皆さん食事しながらの会話がとても弾んでいました。
食事の後は魚釣りゲームです。ブルーシートを海に見立て、皆さん歓声をあげながらクラゲ、タコ、イカ等の魚を釣り上げ、景品を獲得していました。最後は懐かしい歌を十曲ほど合唱し、お祝いの紅白まんじゅうを皆でゆつくり頂き、楽しい時間を過ごしました。

長寿をお祝いしました

9月14日



・職員配置基準に対する配置状況

【デイサービスセンターかねはま[通所介護]】

令和6年3月31日現在

従業員の種類・員数	①生活支援員	②介護職員	③看護職員	④機能訓練指導員	直接処遇の小計 (①+②+③+④)	管理者
従業者数合計(人)	(2)	1(3)	(1)	(3)	3(7)	(1)
常勤換算後の人数(人)	0.8	2.1	0.1	0.7	3.7	0.1
基準上の必要人数(人)			1	1	2.7	1
	合計					
従業者数合計(人)	※3(8)					
常勤換算後の人数(人)	3.8					
基準上の必要人数(人)	2.9					

※管理者は、生活相談員と機能訓練指導員を兼務

【指定居宅介護支援事業所「かねはま」】

従業員の種類・員数	管理者	介護支援専門員	合計
従業者数合計(人)	(1)	1(1)	※1(2)
常勤換算後の人数(人)	(0.1)	1.2	1.3
基準上の必要人数(人)	(1.0)	1.0	1.0

※管理者は、介護支援専門員を兼務

【指定特定相談支援事業所かねはま】

従業員の種類・員数	管理者	相談支援専門員	合計
従業者数合計(人)	(1)	(2)	※(2)
常勤換算後の人数(人)	(0.1)	0.9	1.0
基準上の必要人数(人)	(1.0)	1.0	1.0

※管理者は、相談支援専門員を兼務

【グループホームあんしんハウス】

従業員の種類・員数	①介護員	②看護師	直接処遇の小計 (①+②)	管理者	計画作成担当者	合計
従業者数合計(人)	12(2)		12(2)	(1)	(2)	12(7)
常勤換算後の人数(人)	12.5		12.5	0.2	0.5	12
基準上の必要人数(人)	11.5		11.5	0.2	0.3	12

※管理者は、介護員と計画作成担当者を兼務

・通所介護利用者状況（介護保険サービス）

稼働日数及び延べ利用者状況

月別	R5年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6年 1月	2月	3月	合計
稼働日数	20	20	22	20	22	20	21	20	20	10	19	20	234
利用者総数	82	83	77	86	92	107	101	95	99	42	96	105	1065
介護予防	8	9	5	8	12	17	16	4	13	2	6	11	111
通所介護	74	74	72	78	80	90	85	91	86	40	90	94	954
1日平均利用者数	4.0	4.2	3.5	4.3	4.2	5.4	4.8	4.8	5.0	4.2	5.1	5.3	4.6

令和5年度 社会福祉法人 心和会 決算書

貸借対照表

令和6年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当年度末	勘 定 科 目	当年度末
流動資産	346,769,161	流動負債	47,952,568
固定資産	1,225,685,380	固定負債	312,216,668
基本財産	459,823,583	負債の部合計	360,169,236
その他の固定資産	765,861,797	純 資 産 の 部	
		基本金	106,166,933
		国庫補助金等特別積立金	67,140,603
		その他の積立金	501,831,710
		次期繰越活動増減差額	537,146,059
		(うち当期活動増減差額)	△9,765,779
		純資産の部合計	1,212,285,305
資産の部合計	1,572,454,541	負債及び純資産の部合計	1,572,454,541

資 金 収 支 計 算 書

(自) 令和5年 4月 1日 (至) 令和6年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目	決算額
事業活動収入計	548,695,029
事業活動支出計	515,596,207
事業活動資金収支差額	33,098,822
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	25,931,485
施設整備等資金収支差額	△25,931,485
その他の活動収入計	41,412,455
その他の活動支出計	44,866,168
その他の活動資金収支差額	△3,453,713
当期資金収支差額 合計	3,713,624
前期末支払資金残高	317,874,969
当期末支払資金残高	321,588,593

事 業 活 動 計 算 書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目	決算額
サービス活動収益計	547,094,051
サービス活動費用計	555,799,279
サービス活動増減差額	△8,705,228
サービス活動外収益計	1,600,978
サービス活動外費用計	2,661,526
サービス活動外増減差額	△1,060,548
経常増減差額	△9,765,776
特別収益計	19,120,000
特別費用計	19,120,003
特別増減差額	△3
当期活動増減差額	△9,765,779
前期繰越活動増減差額	554,983,548
当期末繰越活動増減差額	545,217,769
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	16,928,290
その他の積立金積立額	25,000,000
次期繰越活動増減差額	587,146,059

(令和5年度決算報告の付記事項として)

介護職員の処遇改善の向上を目的とした加算制度において、令和5年度は、国から処遇改善加算、特定処遇改善加算、処遇改善臨時特例交付金、ベースアップ等支援加算の給付が、合計 46,299,070円ありました。それに、当法人からの補助 2,090,185円を加えて、全職員に合計 48,389,255円を支給しております。

令和6年度 社会福祉法人 心和会 事業実績書

1. 法人運営状況

令和6年の年明け間もなく、北陸地方を中心とした「令和6年能登半島地震」発生により多くの被害が発生し、また尊い命も失われましたことに心よりお見舞い申し上げますと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

さて、当法人は昭和 52 年に法人としての設置認可を受け、その後昭和 53 年4月に青森県内での最初の身体障害者療護施設として当初は定員 50 名で開設、その間施設の増築や整備の拡充、また2度にわたる定員増を経て、現在は定員 85 名と短期入所定員2名及び空床型の短期入所施設の障害者支援施設金浜療護園として 47 年目を迎えます。

現在は高齢の方と障害をお持ちの方が利用するデイサービスセンターかねはま、介護保険サービス利用の調整を行う指定居宅介護支援事業所「かねはま」、高齢者が生活する認知症対応型グループホームあんしんハウス、障害をお持ちの方の相談を受ける指定特定相談支援事業所かねはまの5事業を運営しています。

令和5年の年頭抱負は令和4年度の念頭抱負であった「再構築」を引き続き掲げ1年間推進して参りました。令和5年6月には、社会福祉法人心和会の開設当初より法人の発展に貢献し、長年牽引してきた前理事長が退任し、新たな理事長が任免され、まさに再構築のために奔走してきた1年間でした。

この1年間は定款変更や職員給与規程をはじめとした各種規程やマニュアル等の修整などを行いながら、利用者の処遇向上や職員の働き方改革推進のために積極的に柔軟に行ってまいりました。また老朽化する設備や備品の修繕箇所が多く、物価高騰が続く中、関係者に消耗品の節約を呼びかけるなどして協力を得て行ってまいりました。

コロナ禍で数年間開催を見送っていた、地域防災である「金浜療護園地域総合防災支援対策協議会」は近隣の町会長や荒川消防団分団長などに出席いただき 11 月に約4年ぶりの開催となり、貴重な意見交換の場となりました。

他の各種行事については法人内の事業所との合同開催は叶いませんでしたが、各事業所内にて独自のやり方でそれぞれ行ってまいりました。形は変わっても非日常的である、各種行事は利用者様にとっては QOL の向上に繋がるお楽しみの一つであり、多くのいつもの喜びの表情が印象的でありました。

今後とも地域貢献・人材育成に力点を置き法人及び各事業所の安定的で持続可能な基盤を構築していくことをお誓い申し上げ、令和5年度の実績報告とします。

2. 施設事業運営状況

障害者支援施設金浜療護園は社会福祉法人心和会が母体となって運営し、金浜療護園としては昭和 53 年の開設以来、身体に障害のある方を受け入れ「施設を利用して良かった」と言われる施設づくりを目指し、常に利用者様と同じ目線に立ち運営することを心がけ 46 年を迎えました。やまない物価高騰に人口減少問題や労働者不足問題、環境問題、自然災害などと、そして近年は感染症に対する問題も現在進行形で推移しています。

しかしながら法人としては失ったものを取り戻すため、「再構築」を念頭抱負に掲げ金浜療護園としても同時にその目標に向かって進んでまいりました。

感染者も何度か発生してしまうこともありましたが、4月の花見ドライブを皮切りに、6月の運動会は家族を招待し、日中活動に於いても、利用者様と職員とが協力しアイデアを出し合い、カレンダーづくりなども行いました。また8月の療護園祭は7月 31 日に予定を前倒して家族を招待しての開催となり、隔月で行われる法人としての地域貢献の取組の一つである「こども宅食」と連動した初めての行事となりました。11 月には文化祭、12 月の忘年パーティーは余興を皆で楽しみ、2月の新春ゲーム大会でも利用者様と職員の共同作業によるチーム対抗のゲーム大会として楽しむなど、行事等に於いてほぼ予定通り進むことができました。

当園の基本姿勢として、福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに育成され、社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に参加する機会を与えられるとともに、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、地域において必要なサービスを総合的に提供されるよう「地域に施設があつて良かった」と思っていただけのようなサービス提供を心がけ、以上を持ちまして令和 5 年度の事業報告とさせていただきます。